

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 1 の 10

## 1 化学品及び会社情報

## 1.1 製品識別名

DEKAVATOR 22 NF

## 1.2. 物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

## 用途

粘着補助剤

## 1.3. 安全データシート作成者の詳細

会社名称: DINOL GmbH  
街路名: Pyrmonter Strasse 76  
住所: D-32676 Luegde  
電話番号: + 49 (0) 5281 982980  
電子メール: msds@dinol.com  
担当者: Labor  
担当部門: msds@dinol.com

F A X 番号: + 49 (0) 5281 9829860

## 1.4. 警察署・消防署への非常通話

Giftnotruf Berlin: +49 30 30686 700 (Beratung in Deutsch und Englisch)

## 番号:

## 2 危険有害性の要約

## 2.1. 物質または混合物の分類

## EC 規制 No 1272/2008

危険有害性区分:  
引火性液体: 引火性液体 2  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼刺激性 2  
特定標的臓器毒性 (単回ばく露): 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 3  
危険有害性情報:  
引火性の高い液体及び蒸気。  
強い眼刺激。  
眠気又はめまいのおそれ。

## 2.2. ラベル要素

## EC 規制 No 1272/2008

ラベル表示の危険成分  
isopropanol (isopropyl alcohol)  
Butyltitanat(IV)

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



## 危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気。  
H319 強い眼刺激。  
H336 眠気又はめまいのおそれ。

## 危険の予防

P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。  
P102 子供の手の届かないところに置くこと。

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 2 の 10

- P103 使用前にラベルをよく読むこと。  
P210 熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。  
P261 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。  
P370+P378 火災の場合：消火するために水、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、アルコール耐性の泡を使用すること。  
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。  
P405 施錠して保管すること。

## Labelling of packages where the contents do not exceed 125 ml

注意喚起語: 危険

危険有害絵文字:



## 2.3. 他の危険有害性

情報は何もない。

## 3 組成及び成分情報

## 3.2. 混合物

## 関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (EC 規制 No 1272/2008)	
67-63-0	isopropanol (isopropyl alcohol)	80 - 100 %
	Flam. Liq. 2, Eye Irrit. 2, STOT SE 3; H225 H319 H336	
5593-70-4	Butyltitanat(IV)	1 - < 3 %
	Flam. Liq. 3, Skin Irrit. 2, Eye Dam. 1, STOT SE 3, STOT SE 3; H226 H315 H318 H335 H336	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

## SCL・Mファクター及び/又は ATE

CAS番号	EC番号	化学名	数量
		SCL・Mファクター及び/又は ATE	
67-63-0	200-661-7	isopropanol (isopropyl alcohol)	80 - 100 %
		吸入: LC50(50%致死濃度) = 30 mg/l (蒸気); 経皮: LD50(50%致死量) = 13400 mg/kg; 経口: LD50(50%致死量) = 4570 mg/kg	
5593-70-4	227-006-8	Butyltitanat(IV)	1 - < 3 %
		経皮: LD50(50%致死量) = > 5000 mg/kg; 経口: LD50(50%致死量) = 3122 mg/kg	

## 詳しい情報

H- および EUH-ステートメントの全文: セクション16を参照。

## 4 応急措置

## 4.1. 応急処置の説明

## 一般情報

- 症状が表れた場合または疑わしい場合は、医師に相談すること。  
被災者が意識不明または痙攣症状がある場合は、決して口から物を与えないこと。  
意識不明だが呼吸している場合には、回復体位を取らせると共に医学的助言を仰ぐこと。

## 吸入した場合

被災者を空気の新鮮な場所に移し、暖めて安静にさせること。

## 皮膚に付着した場合

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 3 の 10

### 目に入った場合

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に相談すること。

### 飲み込んだ場合

飲み込んだ場合：口をすすぐこと（被災者に意識のある場合に限り）。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師の診察を受けること。

当事者を、静かに寝かせ、くるんで暖めること。

### 4.2. 急性および遅発性の最も重要な症状および影響

情報は何もない。

### 4.3. 必要な緊急の医療処置および特別な治療の指示

情報は何もない。

## 5 火災時の措置

### 5.1. 消火剤

#### 適切な消火剤

アルコール耐性の泡, 二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>), 消火用散剤, 霧状の水

#### 使ってはならない消火剤

水の最大噴射.

### 5.2. 物質または混合物特有の危険有害性

発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠けること。禁煙。

### 5.3. 消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

### 追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。

汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

## 6 漏出時の措置

### 6.1. 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

#### 全般的な注意事項

十分に換気をする。

人身用防護装備を身に付けること。

皮膚、眼、衣服との接触を避けること。

粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。

#### 応急措置をする者

詳細については安全性データシートのセクション8を参照。

### 6.2. 環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。

ガス漏れ、あるいは自然の水系、土壌、下水道に漏洩する際には、担当当局に連絡すること。

### 6.3. 封じ込めおよび浄化方法と機材

#### 保管にあたって

より広い面積への広がりを防ぐこと（例えば、堰き止めるあるいはオイルを遮断する）。

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。

その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

#### 浄化にあたって

十分に換気をする。

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 4 の 10

汚染された床は、念入りに洗浄すること。

水ですすいではない。

## その他参考となる事項

情報は何もない。

## 6.4. 他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

## 7.1. 安全な取扱いのための予防措置

## 安全取扱い注意事項

包装していない製品を取り扱う際は、局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。

一ヶ所での吸引が不可能もしくは不十分ならば、可能な限り作業区域の換気をよくすることが、保障されるべきである。

## 一般的な産業衛生に関する注意事項

食料品、飲料品および飼料から遠ざけておくこと。汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。作業時には、飲食をしてはならない。

## 7.2. 配合禁忌等、安全な保管条件

## 倉庫と容器の需要

容器を密閉して換気の良い冷所で保管すること。熱・高温のもの・火花・裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。

## 共同貯蔵に関する注意事項

情報は何もない。

## 保管状態に関する追加情報

最低貯蔵温度: 5 °C

最大貯蔵温度: 25 °C

推奨保管温度: 5 - 25 °C

## 8 ばく露防止及び保護措置

## 8.1. 管理パラメーター

物質の許容濃度 (日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	ppm	mg/m <sup>3</sup>	繊維/ml	範疇
67-63-0	イソプロピルアルコール; Isopropyl alcohol	400	980		最大許容濃度

## 8.2. 曝露防止



## 適切な工学的制御

十分に換気をする。

包装していない製品を取り扱う際は、できる限り局所吸引を備えた装置を使用しなければならない。

技術的な吸引または換気対策が、不可能もしくは不十分ならば、呼吸保護具を着用しなければならない。

## 保護・衛生対策

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 5 の 10

### 眼/顔面用の保護具

サイドガード付き保護眼鏡 (DIN EN 166)

### 手の保護具

検査済みの保護手袋を、着用しなければならない (EN ISO 374):

FKM (フッ化ゴム) 浸透時間 (最大持続時間): 480 min.

NBR (ニトリルゴム) 浸透時間 (最大持続時間): 480 min.

手袋の材質の厚さ: > 0,12 mm

前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

保護手袋は消耗が見られたら新品と交換すること。

皮膚用保護クリームによる、予防的皮膚の保護。

### 皮膚の保護

靴および作業着は、帯電防止加工のものを着用すること。

### 呼吸器の保護

換気のよい区域で、あるいは呼吸用フィルターを用いて仕事をする。

ガスフィルター装置 (欧州規格EN 141)。フィルター材料/-媒体: A/P2

## 9 物理的及び化学的性質

### 9.1. 基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	無色
臭い:	のあとで: アルコール
臭気閾値:	確定されていない
融点/融解範囲:	< - 75 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	> 77 °C
引火性:	確定されていない
爆発下限:	1,9 体積%
爆発上限:	13,4 体積%
引火点:	12 °C
発火点:	確定されていない
分解温度:	非該当
pH値:	7 - 8
動粘度:	確定されていない
水溶性:	非該当
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分配係数:	確定されていない
蒸気圧:	> 1100 hPa
(で 50 °C)	
密度:	0,75 - 0,85 g/cm³
相対蒸気密度:	確定されていない
粒子特性:	非該当

### 9.2. その他の情報

#### 物理化学的危険性クラスに関する情報

##### 爆発特性

確定されていない

##### 酸化特性

確定されていない

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 6 の 10

## その他の安全性特性

軟化点:

確定されていない

絶対粘度:

2 mPa·s

(で 20 °C)

## 詳しい情報

情報は何もない。

## 10 安定性及び反応性

10.1. 反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

10.2. 化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

10.3. 危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

10.4. 避けるべき条件

この材料は可燃性で、熱や火花、炎、その他の着火源 ( 静電気、バーナー、物理的/電氣的な装備や、本質的に安全として許可されていない携帯電話、コンピュータ、ポケットベル等の電子機器など ) によって発火し得る。この材料は可燃性で、熱や火花、炎、その他の着火源 ( 静電気、バーナー、物理的/電氣的な装備や、本質的に安全として許可されていない携帯電話、コンピュータ、ポケットベル等の電子機器など ) によって発火し得る

10.5. 不適合物質

情報は何もない。

10.6. 危険有害性のある分解生成物

利用できる詳細な関連情報はない。

## 11 有害性情報

11.1. 毒性情報

## 急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

## ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで蒸気) > 20 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで 塵/ミスト) > 5 mg/l

安全データシート  
EC規定No 1907/2006に拠る

DEKAVATOR 22 NF					
加工された日付: 16.04.2025			製品コード: 90022		ページ 7 の 10

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
67-63-0	isopropanol (isopropyl alcohol)				
	経口の	LD50(50%致死量) 4570 mg/kg	ラット		
	皮膚の	LD50(50%致死量) 13400 mg/kg	イエウサギ		
	吸い込んで (4 h) 蒸気	LC50(50%致死濃度) 30 mg/l	ラット		
5593-70-4	Butyltitanat(IV)				
	経口の	LD50(50%致死量) 3122 mg/kg	ラット		
	皮膚の	LD50(50%致死量) > 5000 mg/kg	イエウサギ		

- 刺激性及び腐食性**  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 強い眼刺激。  
皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。
- 感作性影響**  
入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。
- 生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響**  
生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。  
発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。  
生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**特定標的臓器毒性 (単回暴露)**  
眠気又はめまいのおそれ。(isopropanol (isopropyl alcohol))

**特定標的臓器毒性 (反復暴露)**  
入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**吸引性呼吸器有害性**  
入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**動物実験における具体的な結果**  
情報は何もない。

**テストに関するその他のインフォメーション**  
情報は何もない。

**実務での験**  
情報は何もない。

11.2. その他の危険有害性に関する情報

**内分泌かく乱特性**  
内分泌障害ポテンシャル 情報は何もない。

**詳しい情報**  
調合品/混合物そのものに対してデータなし。

12 環境影響情報

## 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 8 の 10

**12.1. 毒性**

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

**12.2. 残留性と分解性**

この混合物のデータはない。

**12.3. 生物蓄積性**

この混合物のデータはない。

**n-オクタノール / 水分配係数**

CAS番号	化学名	Log Pow
67-63-0	isopropanol (isopropyl alcohol)	0,05
5593-70-4	Butyltitanat(IV)	0,84

**12.4. 土壌中の移動度**

この混合物のデータはない。

**12.6. 内分泌かく乱特性**

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

**12.7. その他の有害な影響**

情報は何もない。

**詳しい情報**

この混合物のデータはない。

**13 廃棄上の注意****13.1. 廃棄物処理方法****廃棄の勧告**廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。  
他の廃棄物と混合しないこと。**汚染した包装**

当局の規定に従って処分すること。

**14 輸送上の注意****海上輸送 (IMDG)****14.1. UN番号またはID番号:**

UN 1993

**14.2. 正式の国連輸送名:**

FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. ( propan-2-ol; isopropyl alcohol; isopropanol )

**14.3. 輸送における危険有害性クラス:**

3

**14.4. 包装等級 ( P G ):**

II

**危険物ラベル:**

3

**海洋汚染物質:**

no

**特別な設備:**

274

**量制限:**

1 L

**微量:**

E2

**EmS:**

F-E, S-E

**空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)****14.1. UN番号またはID番号:**

UN 1993



# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 9 の 10

### 14.2. 正式の国連輸送名:

FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. ( propan-2-ol; isopropyl alcohol; isopropanol )

### 14.3. 輸送における危険有害性クラス:

3

### 14.4. 包装等級 ( P G ):

II

危険物ラベル:

3



特別な設備:

A3

量制限-乗客:

1 L

Passenger LQ:

Y341

微量:

E2

IATA梱包方指示-乗客:

353

IATA最大数量-乗客:

5 L

IATA梱包指示 ( 貨物機 ):

364

IATA最大数量 ( 貨物機 ):

60 L

### 14.5. 環境危険有害性

環境に有害である:

いいえ

### 14.7. MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

## 15 適用法令

### 15.1. 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

#### 追加の指摘

さらに、国内の法規則にも従うこと!

作業時には、化学物質による危険から作業者の健康と安全を守るための指令98/24/ECに従うこと。

#### 国内規定情報

従業員制限:

若年層への従業員制限に注意する。

妊婦及び授乳中の母親の従業員制限に注意する。

水に与える有害性等級 ( ドイツ ):

1 - 水の汚染力は弱い

#### 追加の指摘

この混合物は、REACH第59条の候補リストに記載されている下記の高懸念物質 ( SVHC ) を含んでいる: なし

## 16 その他の情報

### 変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる: 2,8,9,16.

# 安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

## DEKAVATOR 22 NF

加工された日付: 16.04.2025

製品コード: 90022

ページ 10 の 10

### 略称と頭字語の説明

Flam. Liq: 引火性液体

Skin Irrit: 皮膚刺激性

Eye Dam: 眼に対する重篤な損傷性

Eye Irrit: 眼刺激性

STOT SE: 特定標的臓器毒性 ( 単回ばく露 )

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route  
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

### EC 規制 No 1272/2008による混合物の等級分類および適用した評価法

分類	分類方法
Flam. Liq. 2; H225	試験データを基にした
Eye Irrit. 2; H319	算出方法
STOT SE 3; H336	算出方法

### HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H226	引火性液体及び蒸気。
H315	皮膚刺激。
H318	重篤な眼の損傷。
H319	強い眼刺激。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H336	眠気又はめまいのおそれ。

### 詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはず。その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。

( 危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました ) 。